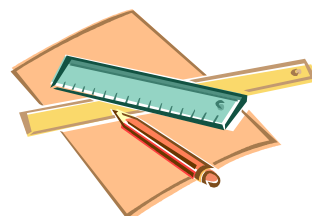


令和2年度

第1学年

『学習のしおり』



河内長野市立 西中学校

令和2年度 学習のしおり

もくじ

	教 科	頁
1	国 語	1～2
2	社 会	3～4
3	数 学	5～6
4	理 科	7～8
5	英 語	9～10
6	音 楽	11～12
7	美 術	13～14
8	技 術	15～16
9	家 庭	17～18
10	保健体育	19～20

●学習目標

○話すこと・聞くこと

目的や場面に応じて工夫して話す能力と、相手の意図を考え、話題の方向を捉え積極的に会話に参加しようという態度を育てる。

○書くこと

目的や意図に応じて文章の構成を考え、自分自身の考えや気持ちを明確に文章にしようという態度を育てる。

○読むこと

本や文章に関心を持ち、内容を捉え自分自身のものの見方や考え方を広めようとする態度を育てる。

○言語についての知識・技能・理解

古典を中心とした伝統的言語に触れ、言葉の特徴やきまりを理解する。漢字などの使い方を理解し、文字を楷書で丁寧に書く態度を育てる。また言語の仕組みに気づかせる。

●学習を進めるに当たって

<p>使用教材</p>	<p>教科書 新しい国語1 東京書籍 中学書写 教育出版 副教材 新文法ノート 浜島書店 漢字の学習1 明治図書 積み上げ国語1年 明治図書 活用資料集 新学社</p>	<p>持ち物</p>	<p>教科書 ノート 漢字ノート 副教材(ワークなど)</p>
<p>学習の進め方</p>	<p>○ 漢字 漢字を丁寧に書くこと。正確な文字を理解するために、小テストを繰り返し行い、知識の定着を目指します。</p> <p>○ 音読・暗唱 詩や文の朗読や暗唱を行い、表現すること、文章のリズム(主に古典)になれることを目指します。また、耳から入る情報を理解する力を養います。</p> <p>○ 読解 内容の正確な把握を目指し、前後の文章のつながりから読み取る力を養います。文章化されていない部分も、文章化されていることを手がかりに適切に読み取ろうとする態度を育てます。</p> <p>○ 討論 友達の話を正確に聞き取る力、自分の気持ちをより正確に表現する力を養います。</p> <p>○ 書写 実用書写を中心に、正確で読みやすい字を書く経験を積みまます。</p>		
<p>学習上の留意点</p>	<p>まずは授業を大切にしてください。国語は人の言葉を直接聞き取ったり、文字を読んだりすることから始まります。単に受身の姿勢では、人の言葉は頭に入ってはきけません。外から入ってきた情報の意味を、いったん自分の中で分析する必要があります。つまり集中力がもつとも大切な教科だと言えます。</p> <p>そして、自分の気持ちや考えを言葉(文章)にする努力をしてほしいと思います。自分が何を考えているのかを、自分自身が整理する作業が必要です。</p> <p>国際社会の中で、論理的に考え、自分の考えを持ち、それを自分の言葉で表現する力が重要視されています。国語の授業では論理的思考力と表現力を磨くことを最大の目的としています。難しいことはありません、「やってみよう」という前向きな姿勢で授業に参加してください。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	授業への準備 「風の五線譜」	中間テスト	関心・意欲・態度 ○意欲的に授業に参加している。 ○ノートにメモを取り、授業内容を整理している。 ○家庭学習を行うことができる	○授業での取り組み態度、授業態度(観察) ○準備物 ○提出物(点検)ノート・プリント等 ○定期テスト
5	「話し方はどうか」 「詩の心—発見の喜び」 「飛べ かもめ」 「さんきち」			
6	文法(言葉の単位) 「オオカミを見る目」 文法(つなぐ言葉・指し示す言葉) 音読み、訓読み	期末テスト	話す・聞く能力 ○人に自分の考えを伝えようとしている ○他人の話の内容を的確につかんでいる ○説得力のある話ができる	○授業での取り組み態度(観察) ○提出物(点検)プリント等 ○暗唱テスト ○聞き取りテスト
7	「碑」 文法(文の成分・連文節) 読書感想文	中間テスト		
9	書写(楷書) 「スズメは本当に減っているか」 文法(単語の分類)	期末テスト	書く能力 ○適切な言葉を選ぶことができる ○丁寧な文字を書こうとしている	○授業での取り組み態度(観察) ○提出物(点検)ノート・プリント等 ○定期テスト ○読書感想文
10	漢字の部首 「月夜の浜辺」 「伊曾保物語」	期末テスト		
11	「竹取物語」 「矛盾」	学年末テスト	読む能力 ○表現上の工夫や、語句のまとまりを理解することができる ○文章を読んで自分の意見を持つことができる	○授業での取り組み態度(観察) ○提出物(点検)プリント等 ○定期テスト
12	文法(名詞) 「集まって住む」			
1	「ニュースの見方を考えよう」 「少年の日の思い出」	学年末テスト	知識・理解・技能 ○伝統的な言語の文化に積極的に取り組もうとしている ○言語表現における効果や技能を理解している	○授業での取り組み態度(観察) ○提出物(点検)ノート・プリント等 ○漢字テスト ○定期テスト
2	文法(連体詞・副詞・接続詞・感動詞)			
3	漢字の成り立ち 「名づけられた葉」 「トロッコ」			

状況に応じて学習の順序が変わることや別の教材を用いることもあります。

教材ごとに適宜、表現活動を取り入れる予定です。

●学習目標

- 社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追求し、よりよい社会を考え自覚をもって責任を果たそうとする。(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 社会的事象から課題を見だし、社会的事象の意義や特色、相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。(社会的な思考・判断・表現)
- 社会的な事象に関する諸資料から有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。(資料活用の技能)
- 社会的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身につけている。(社会的事象の知識・理解)

●学習を進めるに当たって

使用教材	「中学社会地理的分野」 帝国書院出版 「中学社会歴史的分野」 帝国書院出版 地理・歴史の資料集・問題集 地図帳 帝国書院	持ち物	教科書・ノート2冊・資料集 地図帳・問題集 色鉛筆 (色ペン・マーカーペンも必要)
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業を前向きな姿勢で集中して受けることができるようにしておく。 ○ 発問に対して、積極的に考えてみる。 ○ 作業を丁寧に行い、資料を使いこなせるようにする。 ○ 積極的に話し合いに参加し、自分の意見が言えるようにする。 <p>《過程学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予習・復習を大切にし、授業でやった内容を家庭で確認しておく。 ○ 授業でとった板書内容やメモを整理しておく ○ 新聞やニュースなどを見る習慣をつける。 <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的な内容や意味をまとめて理解しておく。 ○ 授業中で行った内容をしっかりまとめ、確認しておく ○ グラフや表などの資料が読み取れ、地図を使いこなせるようにしておく。 ○ 時間内で解答できるように、時間を意識して解答に挑戦する。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物を忘れずに持ってくるようにする。 ○ プリントやノートをしっかりまとめ、先生が話した内容などのメモがとれるように日頃から意識して授業にのぞむ。 ○ 聞くととき、話し合うとき、発表をするとき、考えるときなど、その場に応じた学習態度を身につける。 		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって			
月	単元計画		試験	評価の観点	評価の場面・方法
	地理	歴史			
4	世界の様々な地域 1世界の姿 6州 緯度経度 地図	1歴史の時代区分 2人類の進化・文明の発生 3東アジアの中の倭 4中国にならう国づくり 5天皇と貴族の政治	中間テスト	関心・意欲・態度 ・前向に授業に参加している。 ・発問や話し合い活動に対して積極的に参加し、考えようとしている。 ・学習プリントやノートなどを丁寧に作成し提出している。 ・マスメディアなどから情報を取り入れ、世の中のニュースをある程度認識している。	・学習態度 ・話し合い活動 ・発表 ・ノート ・学習作業 ・定期テスト ・小テスト ・提出課題
5	2世界各地の生活 自然と人々の暮らし 社会と人々の暮らし				
6					
7			期末テスト	思考・判断・表現 ・発問に対して、きちんと考察している。 ・課題に対して、既習の知識をもとに、正しい考察の上で判断ができる。 ・課題に対して、自分の意見や考えを文章記述や発表などの言語活動を通じて表現できる。	・話し合い活動 ・意見発表 ・ノート ・学習プリント ・定期テスト ・小テスト ・提出課題
8					
9	世界の諸地域 1 アジア州				
10	2 ヨーロッパ州 3 アフリカ州 4 北アメリカ州		期末テスト	技能 ・地図や写真、グラフなどの資料から情報を収集、選択して読み取り、いろいろな場面に利用することができる。 ・図や表を用いて提出課題にまとめることができる。	・意見発表 ・白地図作業 ・学習プリント ・定期テスト ・提出課題
11	5 南アメリカ州 6 オセアニア州				
12	世界の地域の調査				
1			期末テスト	知識・理解 ・各分野。各単元の学習内容を理解し、知識を身につけ、小テストや定期テストで正しく答えたり、教師の問いかけに答えることができる。	・意見発表 ・定期テスト ・小テスト
2	日本の様々な地域 1日本の姿 ・時差 ・日本の領域 ・都道府県と県庁所在地				
3					

●学習目標

- 数を負の数まで拡張し、数の概念についての理解を深める。文字を用いることや方程式の必要性と意味を理解するとともに、数量の関係や法則などを式に表したり、方程式を用いたりする能力を身につける。
- 平面図形や空間図形についての観察や操作を通して、図形に対する直感的な見方や考え方を深める。
- 比例、反比例についての理解を深めるとともに、関数関係を見だし表現し考察する能力を身につける。
- 資料を収集して整理し、その資料の傾向を読み取る能力を培う。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書「未来へひろがる数学1」啓林館 ワーク ミニプリント 授業配布プリント	持ち物	教科書 ノート ワーク ミニファイル
学習の進め方	<p><確かな学力を身につけよう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を前向きな姿勢で集中して受ける。 ・積極的に発表や質問をする。 ・分からない部分はその日のうちに解決する。 <p><家庭学習について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・復習を大切にし、授業の内容を確認しておく。 ・学習した内容をワークなどで、練習する。 <p><定期テストについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書やノート、プリントをしっかり見直しましょう。 ・授業の内容をしっかりと確認し、反復練習をする。 ・解き方や公式を理解し、使えるようにする。 		
学習上の留意点	<p>私たちは生活の中で、いろいろな計算を使います。そして様々な活動をするときに、どの方法で取り組めば能率的に行えるだろうかということを考えます。また、人に何かを説明するとき、順序立てて話さないと言いたいことがうまく伝わらないこともあります。数学は計算力だけでなく、そのような力をつけるための時間です。だから答えを出すことだけを考えるのではなく、答えを導き出す過程を大切にしてください。</p>		

●1年数学 学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	正の数・負の数 1節正の数・負の数 2節正の数・負の数の計算 3節正の数・負の数の利用	中間テスト	数学への関心・意欲・態度 ○ノートに授業内容を整理している。 ○計算トレーニングがきちんとできている。 ○意欲関心をもって課題に取り組んでいる。 ○提出物がきちんとできている。	○授業ノート ○計算トレーニング ○提出物 ○発言、発表 ○忘れ物等 ○授業態度
5				
6				
7	文字の式 1節文字を使った式 2節文字式の計算 方程式 1節方程式	期末テスト	数学的な見方や考え方 ○事象を数学的な推論の方法を用いて論理的に考えたり説明することができる	○実力テスト ○定期テスト
8				
9				
10	2節方程式の利用 変化と対応 1節関数 2節比例 3節反比例 4節比例、反比例の利用 平面図形 1節直線図形と移動 2節基本の作図 3節円とおうぎ形	中間テスト	数学的な技能 ○正の数・負の数、文字式の計算や方程式、比例・反比例、資料の活用についての技能を身につけている。 ○作図や図形の移動、空間図形の計量についての技能を身につけている。	○実力テスト ○定期テスト
11				
12				
1	空間図形 1節立体と空間図形 2節立体の表面積と体積 資料の整理 1節資料の傾向を調べよう	期末テスト	数量や図形などについての知識・理解 ○正の数・負の数、文字を用いること、方程式の必要性を理解し、知識を身につけている。 ○比例・反比例、資料の活用についての知識を身につけている。	○実力テスト ○定期テスト
2				
3				

●学習目標

- 自然界の様々な現象に対する関心を高めよう
- 目的意識を持って観察・実験などをおこない、科学的に調べる力をつけよう。
- 自然の事物・現象についての理解を深めよう。
- 科学的な見方や考え方を養い、自分の考えを表現する力をつけよう。

●学習を進めるに当たって

使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書「新編 新しい科学 1」 東京書籍 ○ 移行用補助教材 東京書籍 ○ ワーク「学習整理 理科 1年」 学宝社 	持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書 ○ 移行用補助教材 ○ ノート ○ ワーク ○ ファイル
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自然の様々な現象に興味・関心を持とう。 ○ 学習の目標をとらえ、授業は真剣に取り組もう。 ○ ノートや観察・実験レポートはわかりやすく工夫して書こう。 ○ 宿題はもちろん、自分で課題を見つけ、家庭学習をしっかりやろう。 ○ わからないところは、自分で調べたり、誰かに質問したりして、必ず解決しよう。 <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 復習はその日のうちに行い、授業を思い出しながら、教科書・ノートなどをもう一度見直す。(わからないところはそのままにしないで質問しよう) ○ ノート、問題集、教科書などの問題を解いてみる。 <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ テスト範囲は、テスト一週間前には通知します。 ○ 教科書・ノート・問題集などをよく見直し、十分に理解しておこう。 ○ 問題練習をできるようにするまで、繰り返しやろう。 ○ 学習計画をきちんとたてて、実行していこう。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書、ノート、問題集などは必ず授業が始まる前に用意しておき、不要なものは持ってこないようにしよう。 ○ 理科室への移動はチャイムの鳴る前に完了し、席についておこう。 ○ 授業では話をよく聞き、集中して、積極的に取り組んでいこう。 ○ 実験によっては危険な薬品を使うことがあります。また、ガラス器具や危険をとまなうものがあります。走り回ったり、勝手に触れたりしないようにし、先生の指示をよく聞いて行動するようしよう。 		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	1単元[植物の世界] 身近な生物を観察しよう	中間テスト	自然事象への関心・意欲・態度 ○意欲、関心を持って課題に取り組む姿勢が感じられたか。 ○意欲的に自ら学習を進められたか。 ○学習した内容を身につけることができたか。	・行動観察(授業態度、発言、発表) ・提出物 ・小テストなど
5	1章 花のつくりとはたらき			
6	3章 植物の分類 動物の分類			
7	2単元[身のまわりの物質] 1章 身のまわりの物質とその性質	期末テスト	科学的な思考表現 ○疑問を解決する方法を考えたか。観察や実験などの結果から筋道立てて考え、規則性を見つけ出し表現することができたか。 ○思考に関する問題を解くことができる。 ○記述問題にチャレンジしたり、実験結果を発表することができたか。	・行動観察 ・ノート ・プリント ・定期テストなど
8				
9	2章 気体の性質 3章 水溶液の性質			
10	4章 物質の姿と状態変化	中間テスト	観察・実験の技能 ○観察や実験の方法を正しく身につけているか。 ○観察や実験のワークシートをわかりやすく工夫して書くことができたか。 ○図やグラフを工夫し作成することができたか。 ○観察や実験に関する問題を解くことができたか。	・行動観察 ・ノート ・プリント ・定期テストなど
11	3単元[身のまわりの現象] 1章 光の世界 2章 音の世界			
12	3章 力の世界			
1	4単元[大地の変化] 1章 火をふく大地	期末テスト	自然事象についての知識・理解 ○自然に関するいろいろな用語の意味や観察・実験の方法などを正しく理解し、確実な知識として身につけ、適切に活用することができたか。 ○知識に関する問題を解くことができたか。	・定期テストなど
2	2章 動き続ける大地			
3	3章 地層から読み取る大地の変化			

●学習目標

○英語での言語活動(インタビュー、スピーチ、チャットなど)やグループ・ペア活動に積極的に参加し、他者とのコミュニケーションを大事にする姿勢を身につける。

○「読む・書く・話す・聞く」を日常的に反復し、自分を表現する力を身につける。

○異文化に触れることで広い視野をもち、興味をもって学習に取り組めるようになる。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 Sunshine 授業配布プリント 指定の副教材	持ち物	教科書 英語ノート・4本線ノート ワーク ファイル
学習の進め方	<p><確かな学力を身につけよう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読む」「書く」「聞く」「話す」の4つの力をバランスよく身につけましょう。 ・実際に英語を使って、積極的にコミュニケーションをとるようにしましょう。 ・外国の文化にも興味を持ちましょう。 <p><家庭学習について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日、継続して、学習する習慣をつけましょう。 ・日常的に「単語練習」「本文の音読」を行い、最終的には「書ける」ようになりましょう。 ・授業で習った内容を、その日のうちに、ワークで復習しましょう。 <p><定期テストについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書やノート、ワークをしっかり見直しましょう。 ・発音やアクセントを意識し、声に出しながら単語を書いて覚えましょう。 ・教科書の文を暗唱できるようにしましょう。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物がないようにしましょう。 ・チャイムが鳴るまでに、授業の準備を終え、着席しておきましょう。 ・CDや先生の発音をしっかり聞き、英語の発音を意識しましょう。 ・まちがいを恐れず、活動には積極的に参加し、「話す・聞く」の姿勢を身につけましょう。 ・提出物の提出期限は必ず守りましょう。 		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	アルファベット	中間テスト	関心・意欲・態度 ○授業中、積極的に発表しているか ○発表 (内容/発音/声の大きさ/発表態度)	授業態度 パフォーマンステスト (スピーチ、チャットなど) 提出物
5	be 動詞・一般動詞			
6	疑問詞 複数形			
7	自己紹介スピーチ	期末テスト	表現 ○既習単語・文法を用いて、自分について表現できるか (長さ/内容/幅広い単語の使用) ○感情をこめて、音読できるか (発音/発表態度)	英作文 音読・チャット 定期テスト 実力テスト 小テスト (英作文など) パフォーマンステスト
8				
9	命令文 一般動詞(3人称単数)			
10	疑問詞	実力テスト	理解 ○英文を読み、内容を理解できるか ○英文を聞き、質問や内容を理解し、適切に応じることができるか	定期テスト 実力テスト 小テスト (長文読解、リスニング) パフォーマンステスト
11	can			
12	他者紹介スピーチ			
1	現在進行形	期末テスト	言語・文化の知識・理解 ○単語・文法・文構造を正しく用いる知識を身につけているか	定期テスト 実力テスト 小テスト (文法など)
2	一般動詞(過去)			
3	読み物教材 スピーチ			

●学習目標

- 音や音楽への興味・関心を養い、音楽活動の楽しさを体験することを通して、生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。
- 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、様々な鑑賞を通して音楽の良さや多様性を感じ取る。
- 豊かな音楽活動をめざし、基礎的な表現(歌唱・器楽・創作)を身に付ける。
- 多様な音楽を味わい、そのよさや美しさを感じることで、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てる。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 音楽のおくりもの 中学音楽1 (教育出版) 音楽のおくりもの 中学器楽 (教育出版)	持ち物	教科書 アルトリコーダー 音楽ノート 音楽ファイル
学習の進め方	<p>[豊かな学力を身につけよう]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○興味・関心をもって授業に臨む。 ○授業の準備をきちんとする。(忘れ物をしない) ○話をよく聞き、意欲的に練習や活動に参加する。 ○授業の中で学習した曲について、意見や感想を持つようにする。 <p>[家庭学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実技の練習(リコーダー)を行うように指導する。 <p>[定期テスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実技テストは基本として授業時間内に行う。 ○毎回の授業での活動や練習を大切にする。 ○定期テストは每学期行う。授業内容をしっかりと理解すること。 		
学習上の留意点	<p>基礎的な声の出し方や楽器奏法の技能や表現を学ぶことで、積極的に表現をしようとする意欲を高め、互いの個性を認め合い、共に表現する楽しさや喜びを感じあう。また、「音」はすぐに消えてしまう1回限りのものであることを理解し、美しいハーモニーを作る為に、集中して「聴く」態度を心掛ける。一人ではできない合唱をみんなと協力して取り組み、のびのびと表現できる雰囲気を作る。「合唱」「器楽」そして「鑑賞」などを通して、音楽に対する感性を身に付け、音楽のもつ美しさ、素晴らしさを感じとり意欲的に取り組む。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	●歌の基礎を作ろう	興味・意欲・態度	○積極的に「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」に取り組むことができたか。	歌唱 器楽 ワークシート 定期テスト
5	●鑑賞 曲想の変化を感じ取って聴こう		○曲想を味わい、イメージを持って聴く学習に関心をもち、主体的に取り組もうとしているか。	
6	●楽典 音符や記号を覚えよう			
7	●アルトリコーダーに親しもう	音楽表現の創意工夫	○歌詞の内容や曲想を感じ取りながらどのように表現したらよいか自分なりの思いや意図を持っているか。	歌唱 器楽 ワークシート 定期テスト 実技テスト
9	●詩や曲の雰囲気合った声で言葉を大切に歌おう		○音楽の要素や声部の役割を感じ取り、それらを生かした音楽表現を工夫しているか。	
10				
11	●鑑賞 詩の内容と曲想の変化との関わりを感じ取ろう	音楽表現の技能	○歌うときの姿勢や呼吸法を体得して響きのある声で表現しているか。	歌唱 器楽 定期テスト 実技テスト
12	●アルトリコーダー		○楽器の特徴をとらえ正しい奏法を身につけて表現しているか。	
	●歌詞を感じ取って、速度や強弱の変化を生かした表現を工夫しよう		○曲想にふさわしい歌い方で表現しているか。	
1		鑑賞の能力	○曲想や詩の内容とのかかわりを感じ取り、全体を味わって聴いているか。	ワークシート 定期テスト
2	●鑑賞 詩の内容と曲想の変化との関わりを感じ取ろう		○日本の音楽や和楽器の音色の特徴を感じ取って聴くことができているか。	
3	●日本の和楽器に親しもう ●卒業式に向けて		○さまざまな音楽の背景にある文化や歴史を総合的に理解し聴くことができているか。	

期末テスト

期末テスト

期末テスト

●学習目標

- 楽しみながら美術の活動に取り組み、美術を愛好する心を培い、うるおいのある心豊かな生活を創造する意欲を育てよう。
- 対象を見つめて感性や想像力を高め、豊かに発想し構想する力を身に付けよう。
- 「こんな作品にしたい」とのねらいに応じて、形や色彩などによる表現の技能を身に付け、創意工夫しよう。
- 自然の造形や美術作品などについての基礎的な見方を広げよう。
- 生活の中で受け継がれてきた美術文化に関心を持ち、よさや美しさなどを味わおう。

●学習を進めるにあたって

使用教材	教科書 美術1 出会いと広がり (日本文教出版) 副教材 美術資料 (秀学社)	持ち物	教科書 美術資料 スケッチブック デザインセット 筆記用具
学習の進め方	<p>[確かな学力を身につけよう]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習のねらいをしっかりとらえ、目標をもって授業に臨もう。 <p><表現活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな発想力・計画的な構想力のもと試行錯誤をしながらも粘り強く取り組み、達成感や充実感を味わおう。 <p><鑑賞活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術作品などに対して自分の価値意識を持って味わい、自身の意見や感想をしっかりと持とう。 <p>[家庭学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○テレビや新聞・インターネットなどで美術関連の番組や記事などに興味・関心を持とう。 ○美術館や博物館で本物に触れる機会をつくろう。 ○自分の作品を飾るなどして、生活の中に活かそう。 <p>[定期テスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期テストは每学期行う。 ○授業内で行うテストについての説明をしっかりと理解すること。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ○チャイム着席を守ろう。 ○授業に必要なものを忘れないようにしよう。 ○説明をしっかりと聞き、授業のねらいをとらえ、発想を広げよう。 ○創意工夫をして粘り強く取り組み、達成感を味わおう。 ○後片付けは責任をもってきちんとしよう。 ○配布した資料等は、スケッチブックに貼り付け、整理しておこう。 		

●学習内容及び評価について（1学年 美術科）

学習計画		評価にあたって				
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法		
4	オリエンテーション ・図画工作、そして…美術へ見て感じて、描く ・身近なものの美しさをスケッチする	期末テスト	関心・意欲・態度	○意欲的に授業に参加している。 ○作品制作や鑑賞の力を付けるために、楽しく主体的に取り組んでいる。 ○学習内容をまとめ、整理している。	授業態度(観察) ワークシート 練習課題 提出物の状況 定期テスト	
5	巻末資料 ・色の広がり、色の魅力 ・色を学ぶ ・モダンテクニック					
6	楽しく伝える文字のデザイン ・言葉のイメージを考えてつくろう					
7	デザインの扉を開こう ・目的に合わせてつくるために必要なこと		発想や構想の能力	○感性や想像力を働かせ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に豊かに発想することができる。 ○形や色彩の構成などを工夫し、心豊かな表現の構想を練ることができる。	アイデアスケッチ 作品 定期テスト	
8						
9	思いのままに表そう					
10	美しい構成と装飾 ・身近なものの特徴をとらえて		創造的な技能	○感性や造形感覚を働かせ、形や色彩などの基礎的な表し方を身に付けている。 ○自分の意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序を考えたりするなど、創意工夫している。	制作の様子 作品 定期テスト	
11	刷って出会う美しさ ・版の特徴を表現に生かそう					
12	鑑賞との出会い					
1	一枚の紙から広がる世界 ・美しい構成や使えるものをつくろう		学年末テスト	鑑賞の能力	○感性や想像力を働かせ、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取っている。 ○美術文化や文化遺産などに親しみ、味わい、理解している。	調べ学習 ワークシート 定期テスト
2	私の気持ちをカードに込めて					
3	開いてうれしい紙のデザイン					

●学習目標

○ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。

材料と加工に関する技術

(1)生活や産業の中で利用されている技術について

- ・技術が生活向上や産業の継承と発展に果たしている役割について考える。
- ・技術の進展と環境との関係について考える。

(2)材料と加工法について

- ・材料の特徴と利用方法、適した加工法を知り、工具や機器を安全に使用できるようになる。
- ・材料と加工に関する技術の適切な評価・活用について考える。

(3)材料と加工に関する技術を利用した製作品の設計・製作について

- ・使用目的や使用条件に即した機能と構造について考える。
- ・構想の表示方法を知り、製作図を書くことができる。
- ・部品加工、組立て及び仕上げができること。

●学習を進めるに当たって

材 使用 教	教科書 「技術・家庭 技術分野」 開隆堂	持 ち 物	教科書・ノートファイル 筆記用具
学習の 進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <p>○説明はしっかりきこう。</p> <p>○何事もじっくり考え、自分にできる精一杯の努力をしよう。</p> <p>○わからないところ、できていないところを明確にし、学習・実習に取り組もう。</p> <p>○出来るようになったところ、自分の成長したところに自信を持とう。</p> <p>○実習中は、 ・安全第一に取り組もう。 ・説明中は静かにしよう。 ・清潔にしよう。 ・マナーを守ろう。</p> <p>《家庭学習》</p> <p>○学校で習ったことを家で活用し、実践してみよう。</p> <p>《定期テスト》</p> <p>○学習したことをしっかり復習し、テストに臨もう。</p>		
学習上の 留意点	<p>○忘れ物をしない。</p> <p>○提出物は期限を守り、きちんと仕上げ提出しよう。</p> <p>○実習においては、目的と方法を理解し、安全を第一に取り組もう。</p> <p>○グループの活動では、仕事を分担し、協力して作業を行おう。</p> <p>○生活の中で活用できるように工夫しよう。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	題材計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	ガイダンス ・技術分野で学ぶこと ・技術を見つけよう ・技術と私たちの生活 ・学習の見通しを持とう	期末テスト	関心・意欲・態度 ・生活や産業の中で用いられている技術に関心を持ち、技術が果たしている役割や、環境・エネルギー・資源について考えようとしている。 ・加工技術に関心を持ち、目的や条件に応じて、工具や機器を適切に活用しようとしている。	行動観察 ノートファイル
5				
6	材料と加工に関する技術 ・ものづくりの視点と進め方 ・材料 ・設計			
7	・木材による製作 ・金属・プラスチックによる製作	期末テスト	工夫・創造 ・使用目的や使用条件に即した製作品を構想し、その設計について工夫し創造している。 ・材料の特徴と加工の目的に応じて、工具の仕組みを生かした使い方を工夫している。	行動観察 ノートファイル 定期テストなど
8				
9	材料と加工に関する技術 ・製作品の製作 実習：本立て、小物入れ、等			
10	・部品の加工 ・組立て	期末テスト	技能 ・目的とする製作品を設計することができる。 ・製作の目的と製作品に用いる材料に適した加工を行うことができる。	行動観察 ノートファイル 定期テストなど
11	・仕上げ			
12	・製作のまとめ			
1	・評価・活用	学年末テスト	知識・理解 ・製作品の構想の表示方法に関する知識を身に付け、設計時に必要な材料の性質や機能及び構造について理解している。 ・加工技術に関する知識を身に付け、工具の仕組みについて理解している。 ・材料と加工に関する技術を適切に評価し活用しようとしている。	定期テストなど
2	・材料と加工に関する技術の評価・活用			
3				

●学習目標

○生徒の生活の基盤となる家庭や家族の機能を理解し、衣食住などの生活に関わる基礎的・基本的な知識及び技術を習得することによって、生活の自立を目指し、家庭生活をよりよく豊かに創造しようとする能力と態度を育てる。

衣生活と自立

- ・目的に応じた着用や個性を生かす着用が工夫できるようになる。
- ・衣服材料に応じた日常着の適切な手入れと補修ができる。
- ・布を用いた物の製作を通して、生活を豊かにするための工夫ができる。

住生活と自立

- ・安全で快適な室内環境の考え方を知り、よりよい住まい方の工夫ができるようになる。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂	持ち物	教科書 ノート プリント (裁縫道具)
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <p>○説明はしっかりききましょう。</p> <p>○何事もじっくり考えて、自分にできる精一杯の努力をしましょう。</p> <p>○わからないところ、できていないところを明確にして、学習・実習をしましょう。</p> <p>○出来るようになったところ、自分の成長したところに自信を持ちましょう。</p> <p>○各実習においては、安全第一に取り組みましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明中は静かにしましょう。 ・清潔にしましょう。 ・マナーを守りましょう。 <p>《家庭学習》</p> <p>○学校で習ったことを家で実践していきましょう。</p> <p>○家庭では、進んでお手伝いをし、家族の一員としての役割を果たしましょう。</p> <p>《定期テスト》</p> <p>○授業中に学習したことをしっかり復習しましょう。</p>		
学習上の留意点	<p>○忘れ物をしない。</p> <p>○提出物は期限を守り、きちんと提出しましょう。</p> <p>○くれぐれも安全を第一に実習を行いましょう。</p> <p>○実習においては、目的と方法を理解して取り組みましょう。</p> <p>○グループの活動では、仕事を分担し、協力して作業を行いましょう。</p> <p>○便利なものを利用したり、生活をよりよく工夫していきましょう。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって			
月	単元計画	試験	評価の観点 評価の場面・方法		
4	<u>ガイダンス</u>	期末テスト	関心・意欲・態度 ・衣服の着用、選択、手入れについて関心を持って取り組んでいる。 ・布を用いた物の製作に意欲的に取り組んでいる。 ・安全で快適な住まいについて関心を持って取り組んでいる。	行動観察 プリント ノート	
5	<u>衣生活と自立</u> 1自分らしく着る・快適に着る				
6	① 日常着の活用 浴衣の着付け(実習)				
7	② 日常着の手入れ 衣服の補修 衣服の洗濯		思考・判断・表現 ・衣服の着用、選択、手入れについて課題を見つけ、その解決を目指して工夫している。 ・家族の安全を考えた住まい方、健康に配慮した住まい方を考え、工夫できる。	行動観察 プリント ノート	
8					
9	③ 布を用いた物の製作 製作しよう				
10	製作しよう		技能 ・衣生活において、適切な方法で衣服を補修することができる。 ・安全で能率よく、布を用いた物の製作ができる。	行動観察 実習作品	
11	製作しよう 2持続可能な社会をつくる				
12	<u>住生活と自立</u> 1快適に住まう				
1	① 住まいのはたらき		期末テスト	知識・理解 ・住居の基本的な機能について理解している。 ・安全で快適な室内環境の整え方と住まい方に関する具体的な方法について理解している。 ・衣服の着用、選択、手入れについて理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。	定期テスト
2	② 健康で安全な住まい				
3	③ 住まいと地域				
		学年末テスト			

●学習目標

- * 心身の調和のとれた発達を促し、生涯を通じて健康で明るい生活ができるようになる。
- 運動の合理的な実践を通して運動の楽しさや喜びを味わう。
- 知識や技能を身に付け、運動を豊かに実践することができるようになる。
- 運動を適切に行うことによって、体力を高め、心身の調和的発達を図る。
- 運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たすなどの意欲を高める。
- 健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を身につける。

●学習を進めるに当たって

<p>使用教材</p>	<p>教科書 新中学保健体育[学研] 副読本・副教材 図解中学体育[あかつき] 中学保健体育の学習①[学研]</p>	<p>持ち物</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・半袖、ハーフパンツ ・ジャージ上下 ・単元で必要なもの (水着など) ・ノート
<p>学習の進め方</p>	<p>(確かな学力を身につけよう)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育分野 <ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる領域での運動能力の向上を図るとともに生涯を通じて自分のできるスポーツが選択できるようにしよう。 ・仲間と協力して互いに励まし合いながら課題に挑戦しよう。 ・ルールやマナーを守り安全な環境で運動を楽しもう。 ○保健分野 <ul style="list-style-type: none"> ・心身の発達と心の健康、健康な生活と病気の予防について理解し、心の健康を保つための対処の仕方を身につけよう。 ○家庭学習 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を身に付ける。 ○定期テスト <ul style="list-style-type: none"> ・日ごろより授業中の説明や資料の解説、などを整理しておこう。(ノート) ・テスト範囲のお知らせプリントで内容を確認してしっかり勉強しよう。 		
<p>学習上の留意点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣を済ませ準備や整列をし、始業チャイムであいさつを始められるようにする。 ・準備や片付けは、協力して行おう。 ・積極的に授業に参加し、運動量を増やそう。 ・できる、できない理由を考えて運動を行う。 ・苦手な種目でもあきらめないで挑戦しよう。 ・目標に向かって努力をしよう。 ・授業中の説明や話はしっかり聞き、ノートや資料に書き込むようにしよう。 ・保健の分野では準備物の忘れ物をせず、先生の話をしっかり聞き、常に自分のことに置き換えて、考えるようにしよう。 		

●学習内容及び評価について(1年)

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	・集団行動 体づくり運動 ・新体力テスト	心身の発達と心の健康 期末テスト	関心・意欲・態度 ・運動量を多くしているか。 ・安全に気を配り、準備や片付けを協力して行えているか。 ・早く更衣をすませ活動場所に来ているか。 ・それぞれの単元に意欲を持って取り組んでいるか。 ・体の健康に注意し、活動に参加しているか。 ・仲間とともに運動を楽しめているか。	・授業中の活動量(観察) ・仲間への声かけ、指示(観察) ・授業中の発言、発表の様子(観察) ・出席率(参加率)、忘れ物や見学の有無
5	・ハードル走(男子) ・マット運動(女子)			
6	・マット運動(男子) ・ハードル走(女子)			
7	・水泳(男子 女子)			
8				
9	・体育大会練習 ・陸上(短距離走)			
10	・ソフトボール(男子) ・バレーボール(女子)			
11	・バレーボール(男子) ・ソフトボール(女子)	スポーツの多様性 期末テスト	思考・判断・表現 ・自分の目標を持つことができているか。 ・仲間とともにアドバイスの交換ができているか。 ・自分やチームを振り返り、課題や改善点等がノートに明確に書かれているか。	・授業中のミーティングなど(観察) ・個人ノートの内容 ・授業中の発言(観察)
12	・長距離走(男子 女子) ・体育理論			
1	・サッカー(男子) ・柔道(女子)			
2	・柔道(男子) ・バスケットボール(女子)	健康な生活と病気の予防 学年末テスト	技能 ・個人的スポーツでは、記録の向上が図れる。 ・集団的スポーツでは、組織的なプレイができるようになる。	・授業での活動 ・実技テスト
3				
			知識・理解 ・各単元でのルールや用語を理解できているか。 ・運動の特性を理解しているか。	・学期末テスト

